

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市立室内プール(温浴施設棟を含む)		
施設概要	<p>【所在地】町田市図師町199-1【開設年月】室内プール棟:1989年10月、温浴施設棟:2021年11月                  【開館時間】第1・3月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日。ただし、7月21日～8月31日は無休)及び年末年始(12月29日～1月3日)を除く日 / 室内プール、多目的室:午前9時～午後9時、浴室:午前10時～午後9時                  【建物面積】室内プール棟:8,344.07㎡、温浴施設棟:1,890.60㎡                  【建物内容】町田市バイオエネルギーセンターのごみ焼却余熱を利用した温水プール、温浴施設                  【建物構造】室内プール棟:鉄骨鉄筋コンクリート造・地上4階建、温浴施設棟:鉄骨鉄筋コンクリート造・地上3階建</p>		
設置目的	市民のスポーツ及び体力づくりの推進を図り、もって市民の健康で文化的な生活の向上に寄与する		
設置根拠法令・条例	町田市体育施設条例		
所管部課	文化スポーツ振興部スポーツ振興課	問合せ先	042-724-4036
施設ホームページURL	https://machidapool-kyoei.jp/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社協栄・東京体育機器株式会社共同事業体	法人番号	なし
指定管理者所在地	(代表団体 株式会社協栄) 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-9		
指定期間	2022年4月1日～2027年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)管理運営業務:プール及びトレーニング室、浴室等の管理運営、水泳関連団体等と連携した競技大会の開催、(2)施設、附属設備及び物品の維持管理業務:施設の修繕(1件あたり40万円未満)や保守点検、清掃、警備等の業務、(3)スポーツ振興事業等の実施:スポーツ振興事業及び施設の有効活用を図るための自主事業実施、(4)利用者へのサービス提供事業:売店・物品販売・自動販売機等、利用者のサービス向上を図るための事業実施、(5)その他業務:市への報告業務や利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
温浴施設の累計入場者数100,000人	2026年度	未達成 温浴施設累計入場者数19,675人
オンラインプログラムの実施	2022年度	達成済 2022年8月より、自宅でする簡単運動動画を月1回程度配信している
地域と密着した事業の実施	2023年度	未達成 2022年度に室内プール運営協議会を設置済。2023年度に地域と連携したイベントなどを実施予定

3. 昨年度の課題

内容	プール棟での事業の充実を図るとともに、2022年4月にオープンした温浴施設棟と一体的に施設を活用し、利用者数の増加に向けた、魅力ある事業展開の企画・実施に努められたい。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>B</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	<p>新型コロナ感染症拡大防止のため、国や都の方針に沿った対策を講じたうえで、イベントの実施や教室事業等を積極的に展開した。2022年4月にオープンした温浴施設棟では、浴室の利用において、1日平均約60人の利用があり、季節にあわせた変わり湯や市内の公衆浴場とのスタンプラリーを実施する等、新規利用者やリピーターの獲得に向け、民間事業者のノウハウを生かし、創意工夫を凝らした取組を行ったことは評価できる。また、誰もが親しみやすい施設となるよう、市が行った施設の愛称公募の結果を受け、施設入口に店頭幕を設置するとともに、愛称の入ったタオルを作成する等、周知活動にも努めた。</p> <p>多目的室では、予約の無い時間帯を有効に活用し、自主事業や教室事業を展開した結果、施設利用者数、自主事業参加者数ともに、目標を達成した。また、利用者アンケートにおいても、95%以上の利用者から、教室やイベント等の内容について、「満足」という回答を得ている。</p> <p>市内の小学生を対象とした、夏期学校プール開放の代替事業では、7日間で約800名の利用があり、プールの開放に加えて、ニュースポーツの体験や宿題コーナーの設置といった「子どもの居場所づくり」にも取り組んだことは評価できる。今後も、プール棟と温浴施設棟の一体的な管理運営を行う中で、新規利用者の獲得に向けた、魅力ある事業の企画・実施を期待する。</p> <p>その他、フードドライブや古本募金等の取組を継続的に実施し、施設に足を運んでもらうきっかけづくりを行った。プール祭りの開催時には、プール・トレーニング室の無料開放に合わせニュースポーツ体験や教室事業等を実施し、約2,000人の来場者があった。また、新たな取組として、施設周辺地域の町内会や自治会等の代表者で構成する、「室内プール運営協議会」を設置した。施設の管理運営に関する意見交換等を行うことで、さらに地域から愛される施設を目指す姿勢は、高く評価できる。</p> <p>プールの利用者数は、徐々に新型コロナウイルス感染症拡大以前の状態に近づいており、教室事業やイベントの実施も順次再開したが、施設利用者数は依然として低い水準となっている。今後も、施設利用者数の増加に向けた取組や、地域と連携・協力したイベント等の企画・実施に努められたい。これらを考慮し、総合評価を「B」とする。</p>	

【評価対象年度 2022年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>温浴施設の開所に伴い、市と連携・協力しながら、管理運営の方向性を定めるとともに、必要な什器等を整える等、安定的に運営を行うための準備を適切に行ったことで、大きな混乱もなく、通年にわたって、施設を管理することが出来た。また、温浴施設内の売店では、設計当初の計画には無かった、飲食業営業許可を取得し、地域住民から要望が寄せられていた、アルコール飲料やソフトクリームの販売なども実現させることが出来た。加えて、市や施工業者に対して、設備の不具合調整や瑕疵報告を適切に行うことで、新規施設の安定的な管理運営に努めた。</p> <p>コロナ禍の収束による規制緩和の流れの中にあつて、継続的に自宅で行える運動動画の配信等を行うとともに、教室事業の充実やイベント実施を再開させることで、利用者数も、徐々にコロナ禍以前の水準に近づけることが出来た。また、3月にプール祭り(無料公開)を再開したところ、約2,000人の来場者を記録するに至った。</p> <p>施設の周知方法に関する取り組みとしては、HPやリーフレットを刷新し、プールに加えて、温浴施設の情報も追加することで、PRを強化した。また、市が実施した、温浴施設の愛称公募の結果を受けて、店頭幕の設置やグッズの作成・販売等も行った。併せて、施設全体の利用を促進するため、市と協議のうえ、プール・トレーニング室・温浴施設を利用できる「ぜんぶ券」を導入し、イベント開催時等での販売を行った。</p> <p>地域貢献の取り組みとしては、施設周辺地域の町内会や自治会等の代表者で構成する、「室内プール運営協議会」を4月から立ち上げ、施設の管理運営に関する意見交換等の場を創出した。次年度以降は、プール祭りの共催等により、協働の取り組みを進めていく。</p> <p>市の関係部署との連携としては、公園緑地課主導の「みどり活用のプラットフォーム」や土地利用調整課主導の「まちだベジハブ」等に参画し、施設のPRを行うとともに、ニュースポーツ体験等を行った。また、「まちだeco to フェスタ」や「なるせふれあいこども祭り」等にも参加し、スポーツ推進と施設のPRを積極的に実施した。</p>
-------------------------------	---

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	<p>【調査期間】2022年9月6日～12日、2023年3月7日～13日          【配布枚数】1,318枚 【回収結果】1,318枚 【回収率】100%          【調査方法】プール、トレーニング室、温浴施設及び多目的室の利用時に手渡し配布、その場で記入してもらい回収</p>
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	総合評価において「満足・やや満足」と評価した人の割合 A: 90%以上 B: 80%以上～90%未満 C: 80%未満	85%	96.5%	A

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値	85	90	90	90	90
実績値	96.5				

指標2	評価基準	目標	結果	評価
施設利用者数	施設利用者数 A: 274,000人以上 B: 219,200人以上～274,000人未満 C: 219,200人未満	202,500人	208,325人	C

指定期間内における実績(単位: 人)

年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値	202,500	235,910	283,670	295,215	301,070
実績値	208,325				

指標3	評価基準	目標	結果	評価
自主事業参加者数	自主事業参加者数 A: 25,000人以上 B: 20,000人以上～24,999人以下 C: 19,999人以下	19,300人	24,184人	B

指定期間内における実績(単位: 人)

年度	2022	2023	2024	2025	2026
目標値	19,300	24,667	25,160	25,663	26,176
実績値	24,184				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	<p>利用者アンケートの総合評価では、96.5%の利用者が「満足」または「やや満足」と評価しており、利用者サービスの質の確保・向上の取組が高く評価されている。施設利用者数及び自主事業参加者数は、新型コロナウイルス感染症の影響等を想定し、事業開始前に2022年度の目標値を下方修正する必要が生じたものの、温浴施設の新規利用者の獲得に向けた取組や施設利用者が安全・安心に利用できる環境づくりを進める等、利用者サービスの向上に努め、各指標の目標を達成した。これらを考慮し、サービスの質に関する総合評価を「B」とする。</p>

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用基準に沿った施設の提供	基準書の基本方針を理解し、施設の提供が行われている。	業務基準書の管理運営基本方針を理解し、施設の適切な利用が行われていることを事業報告書で確認した。	適
	平等・公平な施設の提供	不当な優先利用が行われていない。	不当な優先利用がないことを事業報告書で確認した。	適
施設・設備の管理運営方針	施設の安全管理	法令及び基準書を遵守し、点検等の実施及び処置が行われている。	業務基準書どおりに点検等が実施されており、必要に応じて修繕等が適切に行われていることを点検報告書及び事業報告書で確認した。	適
	業務記録・報告書類等の整備及び保管	業務記録・報告書類等を整備し、適切に保管されていることが確認できる。	業務基準書の項目ごとに報告書類等が分類され、適切に保管されていることを現地調査で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報の適切な取扱	施錠された書庫で保管されている。個人情報保護マニュアルが整備され、マニュアルに沿って運用されている。	施錠された書庫で適切に保管されており、マニュアルは、適宜改定されていることを現地調査及びヒアリングで確認した。	適
	個人情報保護に関する研修の実施	研修対象:全職員 頻度:年1回	全スタッフに対し、研修を実施していることを研修報告書で確認した。	適
要望対応	苦情・要望等のデータベース化	職員間の情報共有、市への報告が行われている。	苦情・要望等に対しては内容を記録し、遅滞なく市への報告を行っている。	適
	利用者の声を活かした施設運営	利用者の声ボックスを設置し、利用者から寄せられたご意見に対する施設管理者の回答を公開している。	利用者の声ボックスの設置及び掲示板にてご意見に対する施設管理者の回答を公開していることを現地調査で確認した。	適
危機管理	災害や防火・防犯、安全管理への備え	危機管理マニュアルの作成及び研修や訓練が実施されている。	研修は随時行い、防災訓練も年2回実施していること、また、マニュアルは適宜改定されていることを現地調査及びヒアリングで確認した。	適
	各種保険の加入	基準書に沿った保険の加入が行われている。	賠償責任保険付保証書にて、2022年4月1日付けで加入していることを確認した。(対人補償:3億、対物補償:5億)	適
人的安定性	職員配置	基準書に沿った職員配置がされており、必要な資格を有している。	基準書どおり職員を適切に配置し、それぞれ必要な資格を有していることを勤務日報で確認した。	適
	職員研修	職員の指導育成のための研修を実施している。	社内カリキュラムに基づき、職員一人ひとりに必要な研修を随時実施していることを研修報告書で確認した。	適
管理経費の縮減	事業経費の妥当性	参加料の徴収等、適切な経費見積もりがされている。	公の施設の意義を損なわない範囲で参加料金等が設定されており、経費見積もりは適切に行われている。	適
	管理経費の縮減	管理経費縮減のための方策が図られている。	節電・節水対策や照明のLED化、自主修繕等により、管理経費縮減に努めていることを事業報告書で確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地域、関係機関等との交流が図られている。	「室内プール運営協議会」を設置し、施設周辺地域の住民や事業者と意見交換を行ったことを議事録で確認した。	適
	市内業者の活用と市内従業員の雇用率確保	市内業者の活用が図られている。市内従業員の雇用率(2022年度目標70%)が確保されている。	修繕や消耗品購入の際は可能な限り市内業者を選定していることを事業報告書で確認した。また、市内従業員の雇用率は約80%であることを現地調査で確認した。	適
市及び他連携団	競技団体等との連携	水泳大会や教室事業等を開催している。	水泳協会と連携・協力し、市町村大会や教室事業を実施していることを事業報告書で確認した。	適
	市との連携	定期的に連絡会を開催している。	月に2回定例会を開催し、情報共有や意見交換等を行っている。	適

【評価対象年度 2022年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年2月20日に市立室内プールにてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年2月20日に市立室内プールにてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	2023年2月20日の現場調査及びヒアリング、また、日報や事業報告書において、要求水準を満たしていることを確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2022			2023			2024		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	243,365	269,962	269,962	243,925			241,480		
	体育施設利用収入	61,150	61,150	53,340	61,381			62,609		
	スポーツ振興事業収入	150	150	438	150			150		
	利用者サービス 自主事業収入	38,000	38,000	27,399	38,000			38,400		
	駐車場収入	16,000	16,000	10,378	16,000			16,000		
	その他	5	5	1	5			5		
	計	358,670	385,267	361,518	359,461			358,644		
支出	人件費	87,809	87,809	109,050	88,073			87,621		
	管理費	221,003	221,003	199,312	221,482			220,969		
	スポーツ振興事業費	508	508	166	508			508		
	利用者サービス 自主事業費	16,500	16,500	12,728	16,500			16,500		
	その他	10,969	10,969	15,781	10,997			10,969		
	計	336,789	336,789	337,037	337,560			336,567		
総計(収入-支出)	21,881	48,478	24,481	21,901	0	0	22,077	0	0	

項目	年度	2025			2026		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	240,475			239,283		
	体育施設利用収入	63,861			65,138		
	スポーツ振興事業収入	150			150		
	利用者サービス 自主事業収入	38,808			39,224		
	駐車場収入	16,000			16,000		
	その他	5			5		
	計	359,299			359,800		
支出	人件費	88,020			87,854		
	管理費	221,016			221,433		
	スポーツ振興事業費	508			508		
	利用者サービス 自主事業費	16,500			16,500		
	その他	11,025			11,032		
	計	337,069			337,327		
総計(収入-支出)	22,230	0	0	22,473	0	0	

**【評価対象年度 2022年度】**

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位：%

年度	2022	2023	2024	2025	2026
経常利益率	2.2				
負債比率	69.9				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
<b>適</b>	<p>(1) 指定管理料は物価の高騰等に伴い、当初想定していた光熱費の不足が見込まれたため、事業提案書に基づく提案金額との差額分を増額した。また、自己修繕による管理費の縮減や自主事業にかかる実施手法の工夫等の取組により、支出を抑制できたことで、収入が支出を上回っている。</p> <p>(2) 経常利益率及び負債比率とも良好であり、財政状況は健全である。</p>